

多々良川ゆめプラン事業2009	記録者	木下 マス子
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成21年 5月24日(日) 14:00~16:00
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	多々良川河口域
行事名：多々良川清掃&いきものミニ観察	参加人数	9名
<p>今回のわくわく体験の概要： チラシ「ウォッチング！絶滅危惧種を見逃すな」（清掃時の注意や、生息する希少種をのせた資料）を配布し、分別・回収法、注意点を説明。 見られる可能性のある鳥について写真を見せながら説明、河畔で、塩生植物の説明。 清掃を約1時間行い、集荷して、写真撮影。 望遠鏡・双眼鏡で鳥やカニなどの観察を行った。資料「多々良川河口域で出会える生きものたち」を配布。 回収したゴミ：可燃物19、不燃物1、ルアー6個</p>		
<p>参加者の感想：（3名程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トビハゼを望遠鏡で見られて、嬉しかった。多々良川は凄い。 ・ゴミが多い。また参加したい。 ・いろんな鳥を見られた。楽しかった。 		
<p>活動団体の感想：近隣 の中学校の運動会と重なりましたので、参加者は少なかったですが、初めて参加された方が3人おられました。 また、東区役所企画振興課から小森係長と中本さんが「視察」に見えました。</p> <p>今回は、清掃の前に、服部さんが、見られる可能性のある鳥について写真を見せながら説明しました。 河畔で、木下が塩生植物の説明をし、芽が伸び始めたハママツナなどをなるべく踏まないように注意して清掃を行っていただきました。</p> <p>清掃後は、マガンやササゴイ、チュウシャクシギ、キアシシギ、アオアシシギなどの鳥類、ヤマトオサガニやトビハゼなどをゆっくりと観察しました。 生でトビハゼを初めて見た、魚じゃないみたいと喜んでおられたのが印象的でした。 ハマボッサも花を咲かせていました。</p>		
 		